

日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所 実学教育シンポジウム

若年層の流出等から、次世代を担う地域人財の養成や定着、愛着心を育む取り組みがますます重要となっております。また、学び、習い、そして、問う社会人の学び直し、実学教育が求められております。

そのような状況を踏まえ、このたび、前文部科学事務次官の善本博司氏をお招きして、愛着心を育む小中高大連携や社会人の学び直しについてご講演いただきます。

対面およびオンラインで開催いたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

次 第

開会挨拶・講話 「実学教育の実践」

日本地域創生学会会長・地域創生実践総合研究所所長 木村俊昭

基調講演 「教育のパラダイムシフトとSDGsがつなぐ学び」

前文部科学事務次官 義本博司 氏

鼎 談

義本博司 氏

北海道文教大学学長 渡部俊弘 氏

木古内町教育長 藤澤義博 氏

木村俊昭（司会進行）

総括・閉会挨拶

渡部俊弘 氏



義本博司 氏（前文部科学事務次官）

京都府城陽市出身。1984年に京都大学法学部卒業。同年、文部省（文部科学省）に入省。福岡県教育委員会、ユネスコ日本政府代表部、幼児教育課長、保育課長（厚生労働省）、高等教育局企画課長、会計課長、初等中等教育局審議官、日本経済再生本部事務局次長、高等教育局長、総合教育政策局長を経て、2021年9月に文部科学事務次官に就任。2022年9月に退官。



木村俊昭（東京農業大学教授・博士（経営学））

北海道生まれ。小樽市、内閣官房・内閣府、農林水産省等にて、地域創生・SDGs、人財養成等を担当。現在、東京農業大学教授、東京大学大学院非常勤講師、日本地域創生学会会長等として、大学・大学院講義のほか、現地アドバイスを実施中。NHKプロフェッショナル「仕事の流儀 木村俊昭の仕事」ほか出演。単著「『できない』を『できる!』に変える」（実務教育出版）、「地域創生 成功の方程式」（ぎょうせい）、「地域創生の真実」（農の蔵文庫）ほか多数。

2023年3月18日(土) 15時～16時40分（締切：3月16日(木)17時）

TKP札幌駅カンファレンスセンター 定員:対面30名(オンラインは定員なし)

カンファレンスルーム3F

(札幌市北区北7条西2丁目9ベルヴィユオフィス)

申込先:chiiki@jsle.jp

(要事前申込)

主 催：日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所

協 力：文部科学省、木古内町教育委員会、北海道文教大学、東京農業大学、東京大学